

(9) 質問者議員 大 原 一 郎

件名1 コロナ禍を逆手に取って学校教育におけるICT活用スキルを高めよ。

要旨1 英語村構想の小中学生への展開を急げ。

生徒1人1台の端末を活用し、バーチャル型プログラムを授業カリキュラムに組み入れるだけでなく、自習用のソフトプログラムを放課後児童会、放課後子ども教室、生徒の自宅でも使用できる体制を作ることで同構想の裾野を広げよ。

要旨2 本市が長年積み上げてきたICT情報教育の経験を活かし、海外の協力校やJICA等との連携による体験型英語村の充実を図れ。

要旨3 常時オンライン授業に切り替えることのできる体制整備を図れ。

件名2 環境保全意識啓発にひと工夫を。

要旨1 河川等において無許可でバーベキュー等をするケースが増えてゴミの散乱が目につくが、環境整備対策の一環として、利用者にはゴミ処理管理費を含めたゴミ袋の購入を義務付けたり、清掃活動に協力する利用者等にはポイントを付与して市域のスーパーや商店等で使用できる仕組みを構築してはどうか。

件名3 市の将来を見据えた開発行為を促せ。

要旨1 旧三日市市営住宅跡地開発の進捗を問う。

要旨2 ノバティ平面駐車場の高度利用と併せた駅周辺における車両混雑解消策を示せ。

要旨3 地球温暖化対策のためのクールチョイス（賢い選択）運動に賛同する市として、省エネリフォーム支援や年間を通じて電気代がかからないZEH住宅などの誘致をアピールし、本市への定住を促す施策を実施すべきではないか。

答弁を要求する理事者

市長並びに関係理事者